

# 増 毛

くる来るめぐる、増毛町

## 旅のしおり。



平成29年3月改訂



動画でみる  
増毛の魅力



増毛町観光動画  
ポータルサイト

<http://www.mashiketv.com/>

### お問い合わせ先

増毛町（暑寒別天売焼尻国定公園）  
<http://www.town.mashike.hokkaido.jp/>

増毛観光情報局  
<http://mashike.jp/tourism/>

増毛町観光協会（増毛町役場商工観光課）  
TEL.0164-53-3332  
FAX.0164-53-2348  
〒077-0292 北海道増毛郡増毛町弁天町3丁目61番地  
※8:45-17:15(土日祝除く)



# いろんな増毛に逢いましょう。

この町には、山があり、森がある。

川があり、海がある。

歴史があり、文化がある。

増毛山地や日本海からいただく、豊かな食の恵み。

あったかくて気さくな町の人がいる。

ゆっくり散策したり、自転車で少し先へ足をのばしたり、車であちこちめぐるのもいい。

いろんなヒト・コト・モノに、めぐり逢う町、増毛。



## 歴史

宝暦年間に漁場が開かれ、道北随一の歴史ある増毛。明治から昭和初期の建物が残る駅前歴史的建物群と旧増毛小学校は北海道遺産に指定されています。



## 自然

暑寒別岳連山、雄冬海岸を含む一帯は、平成2(1990)年、暑寒別天売焼尻国定公園に指定され、暑寒別岳が海になだれ込む雄冬海岸は奇岩絶壁の絶景です。



## 味覚

甘エビ、ウニなどの豊富な海産物。サクランボ、米など旨味の強い農産物。農水産加工品や料理、日本最北の酒蔵「国稀酒造」の地酒など、増毛は食の宝箱です。

# 古き佳き町 歴史が薫る



増毛駅前に今も残る明治・大正・昭和初期の建物。  
ニシンの豊漁にわいたあの頃。  
それから時は流れ、時代はめぐり、  
いま、増毛ノスタルジアが新しい旅になる。



1. 観光案内所(旧多田商店＝大正2年創業の雑貨店)／弁天町1丁目 [昭和8(1933)年]
2. ぼちぼちいか増毛館(旧増毛館＝大正時代創業の旅館)／弁天町1丁目 [昭和7(1932)年]
3. 旧商家丸一本間家／弁天町1丁目 旧吳服店舗 [明治26(1893)年]、旧住宅[明治35(1902)年]、旧吳服藏・旧醸造蔵 [明治20年代]
4. 食堂志満川(旧小林廻船問屋店舗住宅)／稲葉町1丁目 [明治25(1892)年]
5. 旧富田屋旅館／弁天町1丁目 [昭和8(1933)年] ※現在、営業しております。
6. 国稀醸造株式会社／稲葉町1丁目 会社事務所店舗 [大正7(1918)年]、酒造蔵 [明治34(1901)年頃]、文庫蔵 [明治36(1903)年頃]
7. 千石蔵(大正以前:旧増毛港の漁具保管蔵、大正以降:ニシン粕保管倉庫)／稲葉海岸町53 [明治末期]



## 増毛の歴史をさかのぼる 元陣屋

蝦夷地を外国の侵略から守るために、秋田藩は安政3(1856)年に「秋田藩増毛元陣屋」を設置。その跡地に総合交流促進施設「元陣屋」があります。増毛町の侍文化の歴史を資料で学んだり、映像体験ができます。



増毛町総合交流促進施設 元陣屋／永寿町4丁目49 ☎0164-53-3522  
【営】9:00～17:00 【休】木曜 ※木曜が祝日の場合はその前日



次世代へ継承したい宝物

## 旧増毛小学校

明治11(1878)年、弁天町の高台(現増毛町役場付近)に増毛教育所を建築したのが増毛小学校のはじまりです。昭和11(1936)年、現存する木造校舎としては道内最大規模である旧増毛小学校が町を見下ろ



築100年以上(推定)、国稀酒造所有保管蔵

## 千石蔵

かつては増毛港で漁具の保管に使われ、大正時代に港拡幅工事のため現在地に移転。ニシン粕保管に使用されました。現在は漁具、写真展示やイベントに活用しています。

千石蔵／稲葉海岸町53 ☎0164-53-1050(国稀酒造)

す見晴町の丘に移転され、平成24(2012)年3月まで75年余りにわたり増毛の子供たちを見守りました。かつての面影を偲び訪れる人は後をたちません。増毛駅前のふるさと歴史通りに今も残る明治～昭和のはじめにかけて建築された歴史的建物群と共に、平成13(2001)年、北海道遺産に指定されました。



道内有数の彫刻神社

## 増毛郡総鎮守 嶽島神社

宝暦年間、松前の人・村山伝兵衛が運上屋の氏神である弁天社を創設したのがはじまりと伝えられています。移転を経て明治26(1893)年、新潟県の宮大工・四代目篠田宗吉がおよそ2年の歳月をかけて現在

嶽島神社 社務所／弁天町3丁目 ☎0164-53-2306

地に総檜造の本殿を完成させました。本殿前面は獅子・鳳凰など77面の彫刻が施され、拝殿内は花鳥風月や雲龍の日本画が天井を彩ります。江戸時代後期作の奉納絵馬ほか、参道の唐獅子、灯籠など貴重な宝物がいくつもあります。平成2(1990)年、本殿が増毛町有形文化財第1号に指定されました。



終着駅として映画にも登場

## 増毛駅

留萌-増毛間の鉄道は、深川-留萌間の開通に遅れること10年、大正10(1921)年に開通。開業当初から、鉄道はニシン漁等の貨物輸送や人々の重要な交通手段でした。始発駅であり、終着駅である増毛駅は、「駅 STATION」や「新網走番外地さいはての流れ者」など映画の舞台となりました。平成28(2016)年12月5日、留萌-増毛間の鉄道は、多くの市民や鉄道ファンに惜しまれながら廃線となりました。増毛町では、現存する駅舎を生かし、交流の拠点として整備・活用します。



移りゆく時代の中を95年余り走り続けた





※国指定重要文化財(平成15年)

ヤン衆のチカラ水！

## 国稀酒造

初代・本間泰蔵氏が、増毛郡役所に醸造免許鑑札願を届け出た、明治15(1882)年創業。当時、日本酒の多くは本州からの移入酒で、安いものではありませんでした。しかし、佐渡の知人に酒屋がいたことから知識

があった泰蔵氏は、増毛での自家醸造を思い立ったと言われています。創業から20年間は旧商家丸一本間家敷地内にある醸造蔵で酒造りをしていましたが、ニシン景気による日本酒の需要が続いたことで明治35(1902)年、現在地に増毛産軟石を使った酒蔵を建設しました。

増毛町で作付けされた良質な酒造好適米「吟風」を使用し、定番銘柄をはじめ期間限定品や蔵元限定品を暑寒の清らかな水で醸造しています。



### 飲みくらべてみる

南部杜氏と蔵人が丹精こめて造る酒蔵を見学しながら、国稀酒造全銘柄の試飲ができます。日本酒の特徴を聞き、存分に飲みくらべできるのも蔵元ならでは。



国稀酒造／稲葉町1丁目17 ☎0164-53-1050  
【営】9:00～17:00 【見学】9:00～16:30 【休】年末年始

※ヤン衆／ニシン漁場で働く男達

### pick up!

#### 国稀で買えるレア商品

地元限定酒、酒粕(板粕12月～4月、諸白粕9月)のほか国稀グッズが買える。



明治時代の姿をそのまま現代へ

## 旧商家丸一本間家

本間家は、初代・本間泰蔵が明治8(1875)年に呉服商を開業したことになります。ニシン景気で賑わう増毛では商品が飛ぶように売れました。時代の波に乗り、荒物雜貨、ニシン漁の網元、海運業、酒造業と幅広く事業を展開し、

家屋もそれに伴い増築されてきました。酒造業は現在でも続けられており、国稀酒造として人気を博しています。屋根瓦の一枚一枚には家紋が彫り込まれ、壁面や門柱には洋風の装飾が施されています。現在残る建物は、主に呉服店舗、居宅、呉服蔵、醸造蔵、付属屋の5つで構成されており、20年以上の歳月をかけ明治35(1902)年に完成したものです。



### 明治へタイムスリップ

建物の外観、内観はほぼ明治35(1902)年当時のままを維持。平成15(2003)年に国指定重要文化財に指定されました。建物内は見学できるように公開されています。

入館料:一般400円

旧商家丸一本間家／弁天町1丁目27 ☎0164-53-1511

【営】10:00～17:00 ※営業期間／4月下旬～11月上旬 【休】木曜 ※祝日は前日、7月・8月は無休。

本間家の歴史はもとより、増毛の歴史や見所などもご案内しています。また、全盲を乗り越え日本点字図書館を創立した泰蔵の孫である本間一夫氏の生涯も展示しています。



# 雄冬海岸をめぐる。

民話が残る別荘。  
かつては陸の孤島と呼ばれ、  
船での往来しか交通手段の  
なかった岩尾・雄冬。

雄冬海岸に、立ち止まる  
「岩」や「岬」を  
ぶらりとみる。

増毛山地の山形がそのまま日本海になだれ込み、高さ100mの断崖絶壁が続く雄冬海岸。平成4(1992)年に増毛-雄冬間が通年開通し、国道231号が全面開通してからまだ四半世紀しか経過していません。雄冬海岸にはマッカ岬からカムイエト岬間のように人を寄せつけない秘境が未だに点在し、美しさと厳しさをあわせ持つ凛とした自然風景が広がります。



冬の雄冬海岸



銀鱗(ぎんりん)の滝 [左]

近くにニシン番屋があった頃、漁を終えた漁師たちが滝で衣服を洗うたび、滝の水が落ちたニシンの鱗が銀色に光りました。黒岩トンネル札幌側出入口に位置し、車1台分の駐車スペースがあります。

白銀(しらがね)の滝 [右]

暑寒別岳連山の山肌を伝い流れ落ちるこの滝は、夏は清涼感に溢れ、冬は滝全体が凍るダイナミックな姿を見せてくれます。駐車場が整備されており、雄冬市街から札幌方面へ少し走了った場所にあります。(管轄／石狩市)

トド岩● 雄冬漁港  
雄冬野営場  
サンセットウェーブ  
浜益トンネル  
雄冬岬● ↘至札幌



動画で見る  
増毛の魅力  
増毛町観光動画  
ポータルサイト  
[mashiketv.com](http://mashiketv.com)

▲雄冬山

雄冬海岸地図アイコン



トイレ



駐車場



キャンプ場



滝



温泉



公園



雄冬神社

明治初期に始まった「雄冬神楽」は増毛町無形文化財第一号。また、故高倉健さん主演の映画「駅 STATION」(1981年・東宝)では、増毛市街地はもとより雄冬神社もロケ地として登場しています。

# 増毛山地をあるく。



日本二百名山の秀峰・暑寒別岳。  
暑寒別天売焼尻国定公園に  
指定された雄大な増毛山地の景観に  
息をのみ、目を見はる。

日本海を背に雄大な尾根を進む

## 暑寒別岳



増毛山地の最高峰・暑寒別岳の標高は1,492m。増毛側からの登山ルートは暑寒ルートと箸別ルートの2本。雨竜側からは縦走路ルート1本があります。暑寒別岳は豪雪地帯のため、4月～5月の連休にかけて春山スキーを楽しむ登山者も多く、7月中旬まで残雪が白く輝く秀峰です。山開きは例年6月中旬で、晴れた日の山頂からは羊蹄山、大雪山、利尻山、積丹半島などを眺望し、雄大な日本海の景色と群別岳、浜益岳、西暑寒岳、南暑寒岳などの美しい山容に目を奪われます。

暑寒ルート、箸別ルート共に登山中級者  
向けなので、服装・装備は万全に！



### 暑寒ルート

### 箸別ルート

暑寒ルートは、山小屋「暑寒荘」が登山口にあり、佐上台、滝見台、扇風岩など見晴らしの良いルートとして人気です。箸別避難小屋が登山口にある箸別ルートは、登山口の標高が暑寒ルートより200mほど高く、暑寒ルートと比べて緩やかな登り。7合目からは高山植物の群落が山頂にかけて広がり、花のルートとして人気です。暑寒、箸別両登山口には駐車場があり、市街地から車で20分足らずとアクセスが良いのも特徴のひとつ。近年は、本州からの登山者が特に多く訪れてています。

## 暑寒ルート

登山口～1合目までは急な登り。1～2合目は平坦な道。つつじヶ丘、佐上台、滝見台、扇風岩と進み、9合目～山頂台地の急傾斜を登りきれば15分ほどで山頂へ。

【標高差約1,200m/10km(暑寒荘～5合目=6.2km、5合目～山頂=3.8km)／登り:4時間30分／下り3時間10分】



## 箸別ルート

森林の中を歩くため眺望がさかず単調な道が続く。7合目に出ると景色が一変、日本海、雨竜沼を望む。8～9合目は厳しい登りだが山頂まで高山植物を楽しめる。

【標高差約1,000m/9.5km/登り:4時間20分/下り2時間50分】



単調なルートの先には花畠  
自分のペースで歩こう

## 暑寒別岳の高山植物

暑寒別岳登山の最大の楽しみは6月～7月の山頂台地付近に咲き誇る100種類を超える高山植物。暑寒別岳は花の百名山の仲間入りをしており、マシケゲンゲ、マシケオトギリ、マシケレイジンソウは暑寒別岳の固有種です。



暑寒別岳の固有種



### 暑寒荘

(暑寒ルート登山口)  
標高:280m

P 30台/収容人数:40人(無料)



### 箸別避難小屋

(箸別ルート登山口)

標高:490m

P 30台/収容人数:10人(無料)

### 【雨竜への縦走ルート(南暑寒ルート/暑寒別岳頂上から約5時間30分)】

暑寒別岳→4km→南暑寒岳→3km→雨竜沼湿原→5.4km→雨竜町南暑寒荘までおよそ12.4km



### 暑寒別岳 登山map

暑寒、箸別ルート共に水飲み場がないので、あらかじめ用意しよう。

# 空飛ぶカモメが 見た景色。



増毛リンクス



**【増毛灯台】**  
明治23年12月に初めて灯がともり現在は3代目。増毛駅裏の高台にある。増毛港や日本海を一望する。



増毛港



増毛港

**【駅前観光案内所(風待食堂)】**  
町の観光名所を写真パネルや動画で紹介しているほか、増毛が舞台になった故高倉健さん主演の映画「駅 STATION」の居酒屋カウンターセットも再現。

**【ましきマルシェ】**  
増毛の新鮮な産直野菜・果物や旬の山菜、特産品の農水産物加工品、お菓子や手作り雑貨販売のほか、地元の人達から情報を開ける町の観光案内所。



**【町名の由来】**  
増毛の町名の由来は、鰐(ニシン)が群衆(くじゅう)と海一面にカモメが飛ぶことから、アイヌ語で「カモメが多いところ」という意味の「マシケイ」が転じたものであるといわれています。



増毛町マスコットキャラクター  
**マーシーくん**



動画でみる  
増毛の魅力  
増毛町観光動画  
ポータルサイト  
[mashiketv.com](http://mashiketv.com)



雄冬



リバーサイドパーク



リバーサイドパーク



カムイエト岬



雄冬



雄冬



雄冬

# 素晴らしい 海の恵み。

浜の旨いもの、  
たくさんあります。



増毛町の海の幸を代表する甘エビ、ホタテ、タコは、一年を通して水揚げされているため、いつ町を訪れても味わうことができます。

また、水揚げされる旬の海産物は、春のニシン、カレイ類、夏はツブ、ウニ、イカ。

秋のサケ、ハタハタ、アワビ、冬にはタラ、カジカ、カスベなど。

暑寒別岳の恵みともいえるミネラル豊富な伏流水も、増毛近海の豊かな海産資源を生み出す大切な源になっています。



鮭(サケ)



青ツブ

ホタテ

ホタテ稚貝の出荷は  
春の「ましき」の風物詩

サケの定置網漁



## 海鮮丼

旨さここに極る!  
「ましき」の人気NO.1

## 甘エビ丼

ぶりっぷりが凄い  
甘味が凄い  
「ましき」の甘エビ丼。

ウニ漁

ウニ丼

極上の甘み、磯の香り

前浜で獲れた「ましき」のウニ丼。

## イクラ丼

伝統の技術で塩漬けしたサケの子  
が、てんこ盛りに乗っています。



ホタテのバター焼き



タコザンギ



甘エビの唐揚げ



## 刺身盛合せ

旬の新鮮な魚介が山盛り  
漁師町ならではの極み。

## 生寿司

北の漁場「ましき」には  
いっても旨い寿司がある!

# うるわしき 山の恵み。



リンゴの花



モモの花

最北の果樹地域、増毛町。  
この町には山のおいしいものが  
いろいろあります。

ナシの花



サクランボの花



暑寒別岳の麓には120ヘクタールの果樹園が広がり、扇状地特有の水はけの良さと寒暖差に加え、果樹栽培の長い歴史と共に培われた技術が甘味と旨味の強い果実を生み出します。初夏のイチゴ、サクランボに始まり、秋のリンゴや洋ナシまで、いろいろな種類の果実が収穫・販売されており、サクランボやブドウなどの果物狩りも人気です。



暑寒山麓の湧き水が源

## 増毛のお米とお水。



6月	7月	8月	9月	10月
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬
イチゴ	サクランボ	ブルーベリー	モモ	リンゴ
アイ	イチ	プラム	ブドウ	ナシ
ナシ	リンゴ	ブルーン	モモ	モモ

肥沃な大地と夏場の寒暖差の大きさに加え、梅雨や猛暑の影響が少ないため、病害虫の発生が少ない増毛のお米。南もい米として、主に「ななつぼし」「ゆめぴりか」を作付けしています。美味しさの秘密は、暑寒別岳の豊富な伏流水です。低タンパク良食味として人気のお米です。



動画でみる  
増毛の魅力  
増毛町観光動画  
ポータルサイト  
[mashiketv.com](http://mashiketv.com)



### ましきの水産加工品。

増毛の前浜で水揚げされた  
新鮮な海産物を使い  
種類豊富な水産加工品が  
手づくりされています

## 伝統の技が 逸品を生む。

ニシン漁で栄えた増毛町には数の子、糠ニシンなどの加工技術が受け継がれています。近年では、タコ柔らか煮、サケトバ、イクラしょうゆ漬け、ウニ一夜漬け、スマートサーモン、タラコ、タコ、エビ、スケソウダラ珍味なども人気です。伝統ある匠の技が、特産品を日々生み出しています。



### ましきのお酒。

明治15年創業の蔵元の地酒や  
増毛町で採れたりんごだけを  
発酵させたシードルなど



増毛フルーツワイナリー  
暑寒沢184-2 ☎0164-53-1668



国稀酒造  
稻葉町1丁目17 ☎0164-53-1050



暑寒別連山から湧き出る幾筋もの  
渓流は暑寒別川の本流へと流れ込み、  
豊富で良質な水を増毛の町へ届けてくれます。



増毛町農産加工組合  
畠中町5丁目 ☎0164-53-2027



パブヤの里マルヨ 富野果樹園  
暑寒沢 ☎0164-53-2484



山口果樹園  
暑寒沢448-5 ☎0164-53-1719



まつやま養蜂園  
暑寒沢221 ☎0164-53-3487

マルゼン佐藤果樹園  
暑寒沢256 ☎0164-53-1508



秋香園  
暑寒沢236 ☎0164-53-2117



マルセン千果園  
暑寒沢189 ☎0164-53-1469

ましきがギュギュッ!と、詰まってる  
**おみやげ。**



SKANPIN(スカンピン)  
畠中町3丁目80-5 ☎0164-53-3935  
高橋菓子店  
弁天町1丁目 ☎0164-53-2135  
中村屋製菓  
南永寿町1丁目 ☎0164-53-2321  
山崎菓子店  
稻葉町2丁目 ☎0164-53-2303



### ましきマルシェ【特産品・産直市場・観光案内】

観光案内の拠点として、増毛の農水産加工品やお菓子、産直野菜や山菜、町民手作りの雑貨など地元の特産品や旬のものを販売しています。

畠中町1丁目 ☎0164-56-4210  
【営】9:30~16:30 4月中旬~11月上旬 運営:増毛町観光協会

ましきのお菓子。  
昭和初期創業の老舗菓子店から  
町民好みの味のパン屋さんまで  
おみやげに買って良し  
自分で食べて良し



いっぱい遊んだり、じんわり癒やされたり

## アクティビティのすすめ。

### 増毛リバーサイドパーク

暑寒別川の河口から800m上流にある広さ10haの総合公園。総天然芝の多目的広場があり、オートキャンプ施設が充実。電源付きのスタンダードカーサイト、キャンピングカーサイト、コテージ、ランドリーやシャワー、サニタリーハウスを備え、パークゴルフ場、テニスコートなどの快適なアウトドアを楽しめます。総合管理施設のセンターhausには、レストランや売店もあります。

**お問い合わせ**  
別荘459番地外  
☎0164-53-1385(センターhaus)  
利用期間／4月下旬～10月中旬



**お問い合わせ**  
増毛町パークゴルフ場  
南暑寒町1 ☎0164-53-2427(増毛町教育委員会)



### 増毛ゴルフ倶楽部

日本海沿いの高台に位置するリンクスコース。海に向かって、山を背にして打つショートが名物ホール。初心者～上級者まで楽しめるコースです。

**お問い合わせ** 阿分265 ☎0164-54-2144  
【営】4月下旬～10月下旬



### 岩尾温泉 あつたま～る

海岸沿いの小高い丘にある日帰り専用温泉。単純酸性泉は皮膚病やリウマチなどに効くと好評。海を眺め潮風に吹かれて波の音を聴く、癒やしのひと時を。

**お問い合わせ** 岩老109-1 ☎0164-55-2024  
【営】4月～11月



### ノールマリーナましき

道内初の本格的公共マリーナ。約60隻の溪流桟橋やボートヤード、駐車場を完備。プレジャーボートをイメージした管理棟があります。

**お問い合わせ** 中歌35-4  
☎0164-53-3939



### オーベルジュましき

増毛出身・三國清三シェフ監修の、宿泊施設を備えたレストラン。地産地消にこだわり、新鮮な山海の幸を使った料理を提供。トロン温泉も楽しめます。

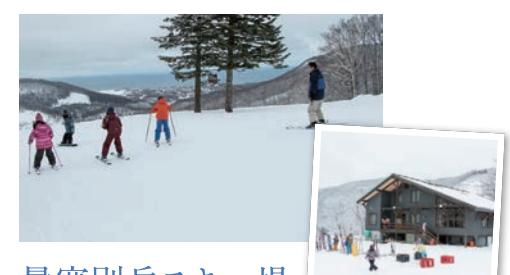
**お問い合わせ** 別荘217-1 ☎0164-53-2222



### 岩尾温泉宿 夕陽荘

浴室から日本海を一望する源泉温泉宿。日帰り入浴や岩盤浴も楽しめます。宿の料理は地元の新鮮な魚介や食材の炭焼き。旬の味覚を堪能できます。

**お問い合わせ** 岩老109-1 ☎0164-55-9611  
【営】4月～11月



### 暑寒別岳スキー場

市街地から車で5kmの好アクセス。初級者～上級者まで対応の全5コースはペアリフト2基を完備。北欧風ロッジには休憩所やレストランがあり快適です。

**お問い合わせ** 暑寒沢398-1 ☎0164-53-3002  
【営】12月中旬～3月中旬



すみからすみまで、ぜんぶが絵になる。

あなたは旅の中で  
どの夕陽を切り撮る?



**雄冬野営場**

国道231号開通記念モニュメント「サンセットウェーブ」は、リングの中に夕陽が輝く。



**岩尾海岸**

今なお人を寄せつけない崖や岩が続く岩尾地区では野趣溢れる夕陽と出逢う。



**カムイエト岬**

別苅漁港では奇岩ローソク岩と断崖絶壁のカムイエト岬が佇む情景に心奪われる。



**増毛港**

大きく湾になっている増毛港。舎熊・留萌側から町を見ると幻想的な彩りが浮かぶ。



**雄冬**

陸の孤島「雄冬岬」はかつての北海道三大秘岬の一つで石狩市と増毛町の境界。



**岩老**

地名の語源は「イワウ・オ・イ」で、硫黄のある場所という意味。昔、硫黄の鉱山があった。



**歩古丹**

ニシン漁場集落だったが、衰退に伴い村民が減り続け、現在は無人。幻の村になった。



**別苅**

増毛市街地のすぐ隣り。海音寺境内には別苅民話に縁の「延命地蔵」が今もある。

船の上から漁師の目線で景色を見る。

ツウな増毛旅、雄冬海岸。



**日本海から暑寒別岳の麓へ、渓流の森。**

暑寒別岳・暑寒コースの登山口周辺に整備された「渓流の森」の広さは10ha。サクラ、ツツジ、アジサイなど33種、8,340本が植栽されています。暑寒別岳を望む「望岳の森」、水辺に親しむことのできる「せせらぎの森」、野鳥の多い「さえずりの森」、渓流沿いで野の花を多く観察できる「清流の森」の4つのゾーンに分かれています。



まつりやイベントを、春夏秋冬たのしむ。

増毛の魅力がてんこもり。



5月



7月



9月



**えび地酒まつり**

増毛特産の甘エビ即売と、水産加工品販売や飲食屋台など増毛の味覚や露店が並ぶ、初夏の一大イベント。

**観光港まつり**

増毛港を会場に、花火大会やビアパーティ、旬の海産物が並ぶ露天など、増毛の夏を存分に満喫できるイベント。

**秋の味まつり**

ホタテや鮭など海の幸、果物やお米など山の幸を中心に水産加工品や飲食屋台・露店がズラリと並ぶ秋の味覚まつり。

6月中旬



**暑寒別岳山開き**

暑寒別岳の夏山登山を告げる山開き。

7月12日~14日



**厳島神社例大祭**

本祭の13日に神輿行列が町内を練り歩き露店も並ぶ。

8月中旬



**ましき盆踊り大会**

地元の人たちと一緒に盆踊りを踊ろう!

2月中旬



**暑寒別岳スキー場まつり**

冬の1日を家族で楽しめるイベントがいっぱい!

# 増毛町観光地図

各店舗の詳細情報は、  
28~30ページをご覧ください。





## 観光案内



① 駅前観光案内所  
弁天町1丁目  
☎53-1108  
【休】11月中旬～4月中旬

② ましけマルシェ  
畠中町1丁目  
☎56-4210  
【休】11月中旬～4月中旬

## ホテル



① オーベルジュましけ  
(トロン温泉)  
別荘217-1  
☎53-2222

## 旅館・民宿



② ばちばちいこか  
増毛館  
弁天町1丁目  
☎53-1176



③ 民宿 新川  
稻葉海岸町  
☎53-1678



④ 民宿 たけうち  
稻葉海岸町  
☎53-3007



⑤ 民宿 進藤  
雄冬  
☎55-2121

## コテージ



⑥ 民宿 川上  
雄冬  
☎55-3241  
(レストハウス雄冬)



⑦ 民宿 まあめいど  
永寿町2丁目  
☎53-3096  
(食事処)



⑧ 漁師の宿 清宝  
別荘  
☎53-2922  
(食事処)

## 民泊

## コテージ



⑪ 丹保旅館  
岩老365  
☎55-3138



⑫ コテージ ポルク  
見晴町1058-11  
☎53-3485



⑬ コテージ ミンズ  
南暑寒町6丁目  
☎53-2400  
【休】不定休・冬期間

## リバーサイドパーク

オートキャンプ場  
別荘459 ☎53-1385  
【休】10月中旬～4月下旬

## 温泉



① 岩尾温泉  
あつたま～る  
岩老109 ☎55-2024  
【休】第3木曜・冬期間  
※岩盤浴・宿泊可



② 岩尾温泉宿 夕陽荘  
(せきようそう)  
岩尾140 ☎55-9611  
【休】冬期間  
※岩盤浴・宿泊可

## 飲食店

営業時間等は  
お問い合わせください



① 寿司のまつくら  
弁天町1丁目  
☎53-2446  
【休】第1・3月曜



② 志満川食堂  
稻葉町1丁目  
☎53-1342  
【休】木曜



③ 鮨・IZAKAYA 忠  
稻葉町1丁目  
☎53-3289  
【休】水曜(不定休あり)



④ 寿し忠  
弁天町2丁目  
☎53-2690  
【休】火曜



⑤ 麺屋 田中商店  
稻葉町1-16-2  
☎53-3680  
【休】不定休



⑥ 福よし  
永寿町2丁目  
☎53-1190  
【休】火曜



⑦ 壱式壱式  
畠中町5丁目  
☎53-1212



⑧ カフェ海猿舎  
(うみざるや)  
弁天町1丁目  
☎53-1176  
【休】不定休



⑨ すが宗  
稻葉町1丁目  
☎53-3540  
【休】不定休



⑩ Cafe de SOBA 凜  
永寿町1-5  
☎56-0063  
【休】木曜



⑪ ろばた  
畠中町4丁目  
☎53-3493  
【休】日曜・月曜



⑫ オーベルジュましけ  
別荘217-1  
☎53-2222



⑬ 御食事処 陣屋  
別荘1-11  
☎53-1576  
【休】不定休・冬期間



⑭ ラーメンましけ  
稻葉町1-16-2  
☎53-2022  
【休】水曜・冬期間



⑮ リバーサイドパーク  
センターhaus  
別荘459  
☎53-1385  
【休】10月中旬～4月下旬



⑯ 海花月(みかづき)  
舍熊  
☎54-2688  
【休】月曜・冬期間



⑰ 井とう  
畠中町3-90  
☎53-3399  
【休】不定休



⑱ まあめいど  
永寿町1丁目  
☎53-3096  
(宿泊あり)



⑲ 漁師の宿 清宝  
別荘11-3  
☎53-2922  
【休】不定休



⑳ モー一族のうしだや  
弁天町1-21  
☎56-1814  
【休】木曜



㉑ 喫茶ポルク  
見晴町1058-11  
☎53-3485  
【休】水曜



㉒ レストハウス雄冬  
雄冬  
☎55-3241  
【休】不定休・冬期間  
(宿泊あり)



㉓ 鈴木かまぼこ店 増毛店  
稻葉町1丁目  
☎090-8633-9590  
【休】火曜・冬期間



㉔ ありすこうひ工房  
稻葉町1丁目  
☎090-9759-2145  
【休】不定休・冬期間  
(要確認)



㉕ ふるふるトマト  
稻葉町1丁目  
☎090-8274-7710  
【夏期間土日のみ営業】



㉖ 海栄(かいえい)  
中歌下22-13  
☎090-8274-7710  
【夏期間土日のみ営業】

## 特産品直売

営業時間等は  
お問い合わせください

<b>① 孝子屋 ぐるめ食品</b> 弁天町1丁目 ☎53-1213 【休】年末年始	<b>② だるまや商店</b> 富中町1-1-1 ☎53-1369	<b>③ 港町市場 遠藤水産</b> 港町4-26 ☎53-2000 【休】火曜	<b>④ 北日本水産物直営店</b> 富中町1丁目 ☎53-3888 【休】月曜
<b>⑤ 国稀酒造</b> 稻葉町1-17 ☎53-1050 【休】年末年始	<b>⑥ 高橋菓子店</b> 弁天町1丁目 ☎53-2135 ※予約製造	<b>⑦ 山崎菓子店</b> 稻葉町2丁目 ☎53-2303 【休】不定休	<b>⑧ 中村屋製菓</b> 南永寿町1-22 ☎53-2321 【休】不定休
<b>⑩ マルオ赤島水産</b> 富中北町35 ☎53-1236	<b>⑪ 丸万水産</b> 富中町3丁目 ☎53-1603	<b>⑫ 関山豆腐店</b> 富中町3丁目 ☎53-2566	<b>⑬ スカンピン</b> 富中町3丁目80-5 ☎53-3935 【休】日曜
<b>⑮ 須磨釣具店</b> 永寿町1丁目 ☎53-1503 【休】年末年始	<b>⑯ 田中青果 増毛直売店</b> 永寿町1-3-1 ☎090-3117-0858 【休】11月～4月下旬	<b>⑰ 秋香園直売所</b> 永寿町1丁目 ☎53-2117 【休】不定休	<b>⑭ 増毛フルーツワイナリー</b> 暑寒沢184-2 ☎53-1668 【休】火曜・水曜
<b>⑮ 須磨釣具店</b> 永寿町1丁目 ☎53-1503 【休】年末年始	<b>⑯ 田中青果 増毛直売店</b> 永寿町1-3-1 ☎090-3117-0858 【休】11月～4月下旬	<b>⑰ 秋香園直売所</b> 永寿町1丁目 ☎53-2117 【休】不定休	<b>⑪ まつやま養蜂園</b> 暑寒沢221 ☎53-3487 【休】不定休
<b>⑮ 須磨釣具店</b> 永寿町1丁目 ☎53-1503 【休】年末年始	<b>⑯ 田中青果 増毛直売店</b> 永寿町1-3-1 ☎090-3117-0858 【休】11月～4月下旬	<b>⑰ 秋香園直売所</b> 永寿町1丁目 ☎53-2117 【休】不定休	<b>⑫ フルーツラボ</b> 稻葉町1丁目 ☎090-8705-5448 【休】土日祝日のみ営業 (7・8月無休)
<b>① 華音(かのん) ☎53-1081</b>	<b>⑥ エルサ ☎53-1455</b>	<b>増毛町 マスコットキャラクター マーシーくん</b>	<b>⑬ フルーツラボ</b> 稻葉町1丁目 ☎090-8705-5448 【休】土日祝日のみ営業 (7・8月無休)
<b>② もっちゃん ☎53-3193</b>	<b>⑦ m(エム) ☎53-1105</b>		
<b>③ サンフラワー ☎53-3880</b>	<b>⑧ 前ちゃん ☎53-3040</b>		
<b>④ ラッキー ☎53-3223</b>	<b>⑨ 風ぶ(ふうぶ) ☎53-3007</b>		
<b>⑤ ダイニングバー オーション ☎53-3922</b>			
<b>⑪ 千葉県立自然公園 高橋果樹園 ☎53-1754</b>	<b>⑫ 千果園 ☎53-1469</b>	<b>⑯ 佐藤健一果樹園 ☎53-1793</b>	<b>⑰ 後藤果樹園 ☎53-2474</b>
<b>⑬ 笑興園 ☎53-1755</b>	<b>⑭ 本間果樹園 ☎090-1640-7484</b>	<b>⑮ まつやま養蜂園 ☎53-3487</b>	<b>⑯ 後藤果樹園 ☎53-2962</b>
<b>⑭ かぶとフルーツ ☎53-1743</b>	<b>⑮ 佐藤さくらんぼ農園 ☎54-2833</b>	<b>⑰ 山口果樹園 ☎53-1719</b>	<b>⑯ 東野果樹園 ☎53-1854</b>
<b>⑮ 阿部果樹園 ☎53-2947</b>	<b>⑯ 尾久果樹園 ☎53-2796</b>	<b>⑱ バブヤの里 富野果樹園 ☎53-2484</b>	<b>⑰ 木谷果樹園 ☎53-1962</b>
<b>⑯ 幸仙北果樹園 ☎53-1742</b>	<b>⑲ 仙北要果樹園 ☎53-1440</b>	<b>⑲ 仙北昌洋果樹園 ☎53-1400</b>	<b>⑲ 古村農園 ☎53-2439</b>
<b>⑰ 池田果樹園 ☎53-2467</b>	<b>⑳ 遠藤さくらんぼ農園 ☎090-2072-2811</b>	<b>⑳ 見晴果樹園 ☎53-3233</b>	<b>㉑ 増毛フルーツワイナリー ☎53-1668</b>
<b>⑱ 佐藤果樹園 ☎53-1508</b>			
<b>⑲ 菊地果樹園 ☎53-1466</b>			
<b>⑳ 阪口果樹園 ☎53-1844</b>			
<b>㉑ 全ヤマセン仙北果樹園 ☎53-1773</b>			

## ナイトスポット

① 華音(かのん) ☎53-1081

② もっちゃん ☎53-3193

③ サンフラワー ☎53-3880

④ ラッキー ☎53-3223

⑤ ダイニングバー オーション ☎53-3922

⑥ エルサ ☎53-1455

⑦ m(エム) ☎53-1105

⑧ 前ちゃん ☎53-3040

⑨ 風ぶ(ふうぶ) ☎53-3007



増毛町  
マスコットキャラクター  
マーシーくん

## フルーツ直売

① 高橋果樹園 ☎53-1754

② 佐藤健一果樹園 ☎53-1793

③ 笑興園 ☎53-1755

④ かぶとフルーツ ☎53-1743

⑤ 阿部果樹園 ☎53-2947

⑥ 幸仙北果樹園 ☎53-1742

⑦ 池田果樹園 ☎53-2467

⑧ 佐藤果樹園 ☎53-1508

⑨ 菊地果樹園 ☎53-1466

⑩ 阪口果樹園 ☎53-1844

㉑ 全ヤマセン仙北果樹園 ☎53-1773

## 増毛へのアクセス情報

### 本州からの交通

#### 空路

- 東京～稚内 / 1時間45分
- 東京～千歳 / 1時間30分
- 東京～旭川 / 1時間45分

### 道内主要拠点からの交通

#### マイカーを利用する場合

##### 【札幌から】

- 高速道路・一般国道自動車専用道路(無料)を利用  
深川JCTを経由し留萌大和田(140km)まで高速・一般国道自動車専用道路(無料)で約1時間30分  
留萌大和田～増毛間は、国道233号・231号(25km)で約30分

##### ■ 一般国道を利用する場合

- 国道231号(110km)で約2時間または、国道275号、北竜町より道道94号・国道231号(153km)で約2時間30分

##### 【旭川から】

- 高速道路・一般国道自動車専用道路(無料)を利用  
深川JCTを経由し留萌大和田まで(80km)高速・一般国道自動車専用道路(無料)で55分  
留萌大和田～増毛間は、国道233号・231号(約25km)で約30分

##### ■ 一般国道を利用する場合

- 国道12号・233号・231号(100km)で2時間

##### 【稚内から】

- 一般国道を利用する場合  
国道40号・232号・231号(210km)で約3時間50分

#### バスを利用する場合

- 札幌～増毛 / 2時間15分(1日1往復、乗り換えなし)  
[沿岸バス] ☎0164-62-1550
- 札幌～留萌 / 約2時間10分、留萌～増毛 / 約30分  
[北海道中央バス] ☎011-231-0600
- 旭川～留萌 / 2時間10分、留萌～増毛 / 約30分  
[沿岸バス] ☎0164-62-1550  
[道北バス] ☎0166-23-4161

#### JRとバスを利用する場合

##### 【札幌から(函館本線～留萌本線)】

- 札幌～深川 / 特急約1時間、深川～留萌 / 普通約1時間  
留萌～増毛バスで約30分

##### 【旭川から(函館本線～留萌本線)】

- 旭川～留萌 / 普通約2時間(1日1往復)  
留萌～増毛バスで約30分

- 旭川～深川 / 普通約30分・特急約20分、  
深川～留萌 / 普通約1時間、留萌～増毛バスで約30分

##### 【稚内から(宗谷本線)】

- 稚内～深川 / 特急約4時間10分  
深川～留萌 / 普通約1時間、留萌～増毛バスで約30分

